



TRANCE CHUBU EXPRESSWAY

# 中部横断自動車道の概要

中部横断自動車道は、静岡県静岡市を起点に、山梨県甲斐市を經由して長野県小諸市に至る延長132kmの高速自動車国道です。中部横断自動車道が整備されることにより、現在整備が進められている新東名高速道路をはじめ、中央自動車道、上信越自動車道が接続され、日本海及び太平洋の臨海地域と長野・山梨県との連携・交流を促進するとともに、沿線の方々安心して暮らせるネットワークの構築、物流体系の確立や広域的観光ゾーンの開発・支援等に寄与するものと期待されています。

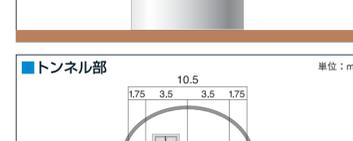
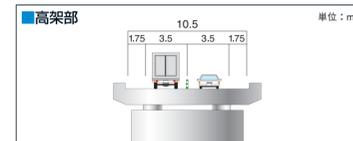
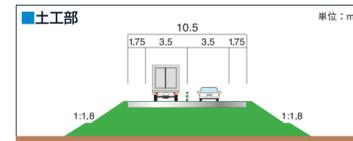
関東地方整備局では、このうち直轄高速※1として行う、山梨県区間(富沢IC※2～六郷IC※2間)の延長約28.3km、長野県区間(八千穂IC※2～佐久小諸JCT間)の延長約22.4kmを担当しています。

※1 直轄高速とは、高速道路株式会社による整備や管理が難しいと判断された高速道路について、国土交通省が整備や管理を行うもの。  
 ※2 IC名は仮称です。

## 計画概要

路線名	中部横断自動車道
区間	自)静岡県静岡市～至)長野県小諸市
延長	132km
車線数	4車線(当道2車線で整備)
設計速度	80km/h
幅員	10.5m

## 横断面図



## 事業経緯

昭和62年 6月	高規格幹線道路網として閣議決定
昭和62年 9月	静岡県清水市(現静岡市)～長野県佐久市予定路線として決定
平成 3年12月	長野県八千穂村(現佐久穂町)～佐久市(L=23km)基本計画決定
平成 5年11月	増穂町～双葉町(現甲斐市)(L=16km)施工命令
平成 8年12月	佐久南IC～佐久JCT(L=8km)整備計画決定
平成 9年 2月	山梨県長坂町(現北杜市)～長野県八千穂村(現佐久穂町)(L=34km)基本計画決定
平成10年 4月	佐久南IC～佐久JCT(現佐久小諸JCT)(L=8km)施工命令
平成10年12月	八千穂村(現佐久穂町)～佐久市(L=23km)整備計画決定
平成14年 3月	白根IC～双葉JCT間(L=6.8km)開通
平成16年 1月	八千穂IC～佐久JCT(現佐久小諸JCT)(L=23km)直轄高速方式に変更
平成18年 2月	富沢IC～六郷IC(L=28km)直轄高速方式に変更
平成18年12月	増穂IC～南アルプスIC(L=6.2km)開通
平成22年12月	長坂JCT～八千穂IC(L=34km)計画段階評価の試行
平成23年 3月	佐久南IC～佐久小諸JCT(L=7.8km)開通

※未開通区間のIC、JCT名は仮称です。



※1 清水JCT、増穂IC、南アルプスIC、白根IC、双葉JCT、佐久南IC、佐久中佐都IC、佐久北IC、佐久小諸JCTを除くIC、JCT名は仮称です。  
 ※2 地域活性化ICとは、地方公共団体が主体となって発案し、整備する追加インターチェンジです。